

2018年度地域資源プラットフォーム(一般社団法人サスティナビリティセンター)活動実績

1. ASC認証取得カキのブランド化推進(町補助事業)

- ・1年もの殻付きの販路拡大による漁業者の収益アップに照準
- ・成分分析による差別化因子判別
- ・ホームページ、映像製作による販売促進
- ・新規販路開拓
- ・これらを戸倉地区の若手漁業者らと共同で実施

2. いのちめぐるまちの人材育成事業

- ・小学生～高校生向けの「いのちめぐる」を実感するプログラム作成(町補助)
 - アサリの水質浄化実験キット
 - サケ授業ブラッシュアップ
 - 歌津中学校での森里海をつなぐ授業
- ・復興創生インターン
 - 夏期4社8名、春期5社9名、のべ9社17名の大学生受入をコーディネート((株)ESCCAとの共同事業)
 - 春は5社9名の受入を実施中(2/3～3/9)

3. 学校・企業研修、講演等

- NESIC研修受託(7/11～7/13) ((株)ESCCAとの共同事業)
- 早稲田初等部親子研修(8/2～8/5)
- 関東学院大学(9/2)
- サニクリーン親子研修(9/8～9/9)
- Deakin Univ.研修(11/26)
- 博報堂ほか(12/3)
- 富士ゼロックス(本田技研)
- 移住センター(移住ツアーア)
- 筑波大学(第3回アジア・太平洋地域の遺産保護における自然と文化の関係に関する人材育成ワークショップ～災害とリジリエンス)
- Tomodachiプログラム
- 移住促進イベント 枝廣淳子氏と対談形式((株)ESCCAとの共同事業)

4. いのちめぐるまち推進協議会(地域資源プラットフォーム)

- ・第1回協議会開催(10/1)
 - 発会の経緯、地域エネルギー協議会、ゴミゼロ実証実験の情報交換

→参加者 46 名

- ・第 2 回協議会 (2/27 予定)

→A S C 認証取得カキ養殖のその後の報告、ゴミゼロ実証実験の結果共有、

ラムサール条約登録湿地の活かし方について、情報交換

→参加者 26 名

- ・会員申し込み 団体 11 ・ 個人 9 計 20

5. 地域エネルギー協議会支援

- ・第 2 回～第 4 回までの協議会開催支援

- ・地域エネルギー現況調査

→町内の住宅用太陽光発電設備普及状況

→モデル企業の聞き取りによる再生可能エネルギー導入可能性調査

6. その他の活動

- ・潜水調査、プランクトン調査等の各種生物相調査 (町委託、他)

- ・英語テロップ入り 「いのちめぐる」 動画製作